



「鶴の湯」の効用は広く知られており町外から定期的に訪れる人も

「広報紙中にある写真を欲しい方にはおあげします」

町の施設

赤倉山荘



編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100(代)

印刷／湖東印刷所 ☎ 0188 (52) 2430

滑多羅の源泉は、古くから「鶴の湯」として知られてきました。鶴の湯は摂氏約十三度のアルカリ性の鉱泉で、独特のぬめりがあるのが特徴。皮膚病やキズ、やけどのほか、リウマチ、神経痛などいろいろな病気に効用があります。

この鶴の湯を引いている赤倉山荘は、林業の育成、林業組織の拠点施設として建設され、各種研修、会合の会場となってきました。また、県市町村職員共済組合と県身体障害者協会の保養施設に指定されており、憩いの場としても多くの人に利用されています。

年間一万人以上の利用者があり、その約三割が宿泊し、約六割が町外の人となっています。国道二八五号線から三百メートル足らずと立地条件がよく、浴槽には鶴の湯の効用を高める超音波装置も備え付けてあり、今ではグループで定期的に訪れる常連客もあります。

消防出初め式

防災の誓い新たに



消防署前に整列し町長の観閲を受ける団員

新春恒例の消防出初め式は、一月六日午前九時から、消防署員や消防団員など約三百五十人が参加して行われました。署員や団員たちは、消防署前で町長の観閲を受けた後、消防署音楽隊と消防ラッパ隊の力強い吹奏にあわせて式典会場の広域体育館までパレードを行い、今年一年の無火災を呼びかけました。

功労・協力者を表彰

式典は午前十時から広域体育館で行われ、国歌斉唱、天皇陛下のお言葉捧読に続いて、防火、消防活動に協力・功績のあった個人、団体に感謝状や表彰状が贈られました。この後、町長の式辞、消防団長の訓辞、来賓の祝辞などがありました。

加賀谷町長は式辞の中で、「本年は、我が町が湖東部の総合防災訓練の当番町となっており、消防職員、団員はもとより、町民あげてこれに参加し、防災の知識を身につけるよい機会となるよう願っております」と述べました。

続いて畑沢団長が「昨年、本町ではかつてない程、火災が発生しております。本年は消防人が一丸となり、英知を

結集して、火災の撲滅に邁進するよう希望します」と訓辞を述べ、署員、団員の奮起を促しました。

また、中村正雄さんが被表彰者を代表して謝辞を述べたのに続いて、越高副団長が「消防の使命達成に邁進します」と宣誓し、防災の誓いを新たにしました。

消防功労者と協力者の表彰

果知事表彰 (敬称略)

▽有功章

松橋兼一 金野勇
中村正雄 笹川哲男
佐藤道雄

▽三十五年勤続章

原田国治 桜田政己
沢田石忠作 佐藤道雄

▽三十年勤続章

石井正一郎 松橋正司

▽二十五年勤続章

長谷川順一 齊藤鉄也

▽二十年勤続章

小玉文雄 猿田順治
猿田郁男 工藤進
宮城清之助 宮崎昭男
佐々木義宣 大石良雄
大石勝三 猿田京一
石井邦憲 佐藤重穂
伊藤勲 阿部博美

▽消防施設協力者

齊藤三四郎 石井政勝

▽消防協会会長表彰

鳥井市朗 川村茂次
館岡辰一郎 齊藤豊治
工藤二一 嶋崎昭三郎
伊藤新一郎

▽頭功章

長谷川順一 齊藤鉄也

▽功労章

千田甚三郎 竹田勇
石川恒夫 小玉勝雄
石井久美雄 金子久孝

▽精勤章

畠山喜孝 齊藤勇雄
石井一雄 石井英夫
草皆鐘悟 草皆潤一
伊藤秀夫 伊藤辰雄
小玉孝一 石井金男
佐藤久義 小玉重博
齊藤金英

▽優良団員

男鹿南秋支部長表彰
田仲康男 齊藤勇雄
越高悦雄 佐藤銀蔵
近野一彦 原田勝雄
小玉恵一 大石一二三
伊藤比文 小玉俊雄

▽優良分団

第三分団 第九分団
第十分団 第十一分団
第十二分団 第十三分団

▽感謝状

小玉太美雄 武田新市
沢田石文一 児玉健
伊藤秀男 工藤二一
小浜勇 工藤善福
工藤早夫 佐々木勝之助
石川美喜夫 館岡辰一郎
齊藤豊治 石井興七
川村茂次 佐々木鉄太郎
嶋崎昭三郎 伊藤金一郎
伊藤新一郎

▽消防活動協力者

石井博嗣

▽優良職員

阿部博美 佐藤与志美

▽消防長表彰

伊藤新一郎

▽優良職員

阿部博美 佐藤与志美

▽消防長表彰

伊藤新一郎

▽優良職員

阿部博美 佐藤与志美

▽消防長表彰

伊藤新一郎

▽優良職員

阿部博美 佐藤与志美

蔦監督 池田高 が五高で講演

一般の方の聴講大歓迎

2月17日

パワーあふれる攻撃、攻め一本に徹した試合運びで知られる徳島県・池田高校の野球。その名監督・蔦文也氏が、二月十七日(火)午後一時から五城目高校の体育館で講演します。演題は「人づくりチームづくり」。

五城目高校では、一昨年から「燃える集団」を合言葉に、全校が一丸となつて学校の活性化に取り組んでおり、蔦監督の講演は一年間の活動の仕上げとなる企画。

同校では、名監督の人生論、野球哲学、また池田高校野球の強さの秘密を知るよい機会であり、生徒だけでなく町内の皆さんにも講演を聴いていただきたいとしています。当日、会場となる同校の体育館は、一般の方も入るよう

に配慮されますので、気軽におでかけください。

蔦氏は、昭和五十七年の夏の甲子園で、池田高校を悲願の全国優勝に導きました。実に監督就任三十年目にしての全国制覇でした。

「攻めダルマ」の異名を持つ池田高校の蔦監督
(写真：報知新聞社の報知高校野球から)



「攻めダルマ」の異名を持つ池田高校の蔦監督
(写真：報知新聞社の報知高校野球から)

徳島県の西端、四国のほぼ中央に位置します。人口約二万一千人、世帯数約六千七百。この町の平凡な県立高校を野球の名門校に育てあげた蔦監督。

蔦監督は、五人兄妹の長男(一人息子)として大正十二年に徳島市で生まれました。

徳島商業、同志社大学と、野球部員として活躍、徳島商業時代には、春夏一回ずつ甲子園に出場しています。昭和二十六年に社会科教師として池田高校の教壇にたち、翌二十七年に同校の野球部監督に就任しました。四十六年夏、甲子園初出場、以来、甲子園のヒノキ舞台で輝かしい戦績を残しています。

現在、五城目高校では、同校の教育振興会、部活動後援会、PTA、同窓会で実行委員会を結成し、蔦氏の歓迎と講演会の開催準備を進めています。

また、町教育委員会では、五城目第一中学校の二年生全員と野球部員の一年生、父兄などの聴講を積極的に勧めています。

民生児童委員役員

- 地域社会の福祉増進のため、町内では四十九人の民生児童委員が活躍しています。その役員は次のとおりです。(敬称略)
- ▽総務 加藤正松(石崎)
 - ▽副総務 小玉徳太郎(高橋)
 - ▽藤本正善(今町)
 - ▽近藤春男(古川町)
 - ▽五城目地区長 菊地亮一(東磯ノ目町)
 - ▽馬場目地区長 小玉勇悦(恋地)
 - ▽富津内地区長 阿部金一(富田)
 - ▽内川地区長 石井久一(小倉)
 - ▽大川地区長 浅野慶一郎(大川一区)
 - ▽婦人部長 安東晃子(川原町)
 - ▽婦人副部長 田口ヒサ(大川四区)

子どもの雪まつり

楽しい催しいっぱい

第十回子どもの雪まつりが、二月八日(日)午前十時から恋地スキー場で開かれます。

子どもたちの雪まつりは、町と五城目町青少年問題協議会が主催するもので、どなたでも参加できます。ただし、小さい子供の場合は必ず保護者と一緒に参加してください。集合時間は午前九時四十分となっています。

会場では、綱引き、モチつき、相撲大会などいろいろな催しが行われます。また、豚汁とモチのサービスもありますので、おわんや皿などを持参してください。

当日、各地区から貸切バスを運行しますので利用してください。

- ▽日程
- ・午前十時～ 開会式
 - ・午前十時十分～ 参加者全員によるパレード
 - ・午前十時四十分～ 大声大会、綱引き、スキー教室、伝承遊び、PK合戦、雪上車乗り、みかん探し、将棋、オセロ、ボビー遊び、相撲大会、モチつき
 - ・正午～ 昼食(各自持参)
 - ・モチ、豚汁のサービス
 - ・午後一時五十分～ 閉会式、各種目の成績発表と表彰

どんな風呂釜・ボイラーでも修理します

即刻参上 こんな時はお気軽にお電話下さい。

52-9497

- 買った店に電話してもなかなか来てくれない。
- 修理依頼すると、すぐ買換えをすすめられる。
- 何回修理してもすぐこわれる。
- 秋田市からサービス会社の人があるので高い出張費を請求される。



有限会社 渡辺 燃料

信頼の炎を燃やして...



内川小の裏山にスキー場

地域の皆さんの善意で完成

内川小学校の裏山にスキー場が完成し、同校の体育の授業に利用されるなど、地域の子供たちへのうれしいプレゼントとなりました。

昨年、内川小学校のPTA（会長・工藤礼男さん）が、子供たちの冬のスポーツで何かよいものはないかと検討していたところ、湯ノ又町内会（会長・沢田石栄之助さん）の総会で、子供たちのために、部落林の一部をスキー場にしてはどうかという提案がありました。さっそくPTAと町内会で協議し、具体的な作業が進められました。整地作業は、PTAや卒業生など約15人が無料奉仕で行ったほか、機械などの提供もあり、地域の皆さんの奉仕と善意で面積約30アールのスロープが完成。1月11日に待望のスキー場開きが行われ、安全を祈願しました。

内川小学校の畠山校長は「スキー場が学校のすぐ近くということで授業に利用でき、子供の体力づくりに役立てたい」と地域の皆さんの善意に感謝していました。



内川小学校の裏山に完成したスキー場

カメラレポート



基調講演を行う五城目高校の小林校長

親の役割を考える

PTA研究集会

五城目町PTA研究集会が、1月25日、町民センターで開かれ、町内の保育園(所)、幼稚園の保護者会会員、小中学校のPTA会員、教育関係者など約150人が参加しました。

この研究集会は、児童生徒の健全育成を図るため、町内の関係者が一堂に会して意見を交換するもので、町教育委員会と五城目町PTA連合会の主催で毎年開かれています。18回目の今年の研究主題は、「いまはたすべき親の役割」。

午前中、五城目高校の小林校長が、研究主題をテーマに基調講演を行い、父母、環境が子供に与える影響の大きさを指摘。午後からは、基調講演を受けて三分散会が開かれ、最後にそれぞれの分散会の内容が、全体会で報告されました。

お知らせ

入札参加の申請書

受付は3月31日まで

町では、昭和六十二年度の町施行建設工事入札参加資格審査申請書を受け付けます。

▽受付期間 三月二日～三十一日

▽受付場所 役場建設課

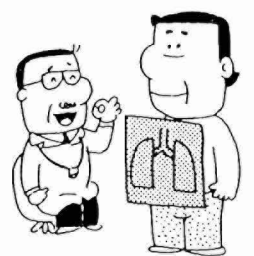
▽申請書用紙 五城目建設業協会（☎52-9436）にあります。なお、申請書の様式が、昭和六十二年度分から変わりましたので注意してください。

▽青年スポーツ教室
参加者を募集
教育委員会では、町内の青年、壮年の皆さんを対象に、「青・壮年スポーツ教室」を開きます。参加を希望する方は、開催当日までに電話などで公民館（☎52-4415）に申し込んでください。

▽日時 二月十日（火）～三月十九日（木）までの毎週火曜日と木曜日（十二回）午後七時から九時まで

▽場所 広域体育館

▽内容 エアロビック体操、ニュースポーツ（ユニホック、クロッケー、ペタンク、



成人病予防週間
(2月1日～7日)

農村環境改善センター

イラストと写真展示

五城目町農村環境改善センターでは、二月三日から十三日まで、「冬休み子供ふれあい広場」に参加した子供たちのイラストとスナップ写真を展示します。

冬休み子供ふれあい広場は、同センターが町内の児童、生徒を対象に開いたもので、ゲーム遊びやイラスト、座禅などいろいろな催し物が行われました。

国の進学ローン

入学金などに利用を

国民金融公庫では、来年の四月に進学を予定される方の父母を対象に、「国の進学ローン」の申し込みを受け付けています。

融資金は、入学金などの学納付金のほか、進学に際し必要な資金として幅広く利用できます。

▽融資額 五十万円以内

▽利率 年六・四%

▽融資対象者 高校、大学などに進学される方の父母。

または進学される方（勤労学生に限る）

▽問い合わせ先

国民金融公庫秋田支店（☎32-5641）

短期人間ドック

どなたでも

秋田県総合保健センターでは、午前中に検査を終了し、その日のうちに結果がわかる短期人間ドックを行っています。

▽短期人間ドックの特長

- ・午後は担当医から検査結果について詳しい説明があり、健康相談もできます
- ・結果に応じて生活指導、栄養指導も行います

・検査結果のデータはセンターに保管し、いつでも受診者の必要に応じて利用できるシステムになっています

▽受診項目

- ・総合健診 尿・便・血液・腹部超音波・胃部X線・聴力・肺機能・眼底・心電図検査、胸部X線撮影、視力、血圧測定、身体計測、総合判定
- ・婦人科健診 子宮細胞診査、乳房超音波検査
- ▽受診日
- ・総合健診

毎週月曜日・金曜日
婦人科健診
毎週金曜日の午後
▽健診料

- ・総合健診 三万円
- ・婦人科健診 六千円

▽申し込み・問い合わせ先
予約制ですので、電話かハガキで次のところに申し込んでください

秋田市千秋久保田町6番6号 財団法人・秋田県総合保健事業団（☎31-2011）、秋田保健所五城目支所（☎52-3145）

てんぐ巣病の防除は冬期間です



てんぐ巣病の防除は病気の枝を冬の間に切り落とすこと

町内の樹木（主に桜）に、「てんぐ巣病」の発生が見られます。てんぐ巣病は、針葉樹、広葉樹を問わず発生し、マツ、カラマツの場合以外は、ほとんど伝染性であるものと考えられています。

防除の時期は冬の期間です。健全な樹木をつくるためにもぜひ防除に努めてください

い。防除するには……

てんぐ巣病にかかると枝の一部がこぶ状に肥大し、ここから多数の小枝がぼうき状に出ますので、冬の間に、このこぶ状部分の下から病気の枝を切り落してください。

桜は、枝の切り口から腐朽しやすいので、太い枝を切り落した場合、切り口にペンキ、または石灰乳（トップジンM）などを塗ってください。

また、切り落した枝は焼却してください。個人で焼却できない場合は、清掃センターへ搬入しますと無料で処分できますので、係員に申し出てください。ただし、切り落した枝は、五〇センチ程度の長さになり、直径三〇センチぐらいの大きさに束ねて搬入してください。

お知らせ

広報縮刷版第二巻

予約者以外にも販売

「広報（ぎょうめ）」の縮刷版第二巻が、昨年の十二月下旬に完成し、現在、予約注文した方に代金と引き替えにお渡ししています。

町では、予約注文のほかに予備分を増刷しましたので、予約注文しなかった方にも販売しています。

縮刷版購入希望の方は、次のところにご連絡ください。

▽役場文書広報課

☎52-2100

男女雇用機会均等の標語を募集

労働省と（財）女性職業財団では、男女雇用機会均等推進のための標語を募集しています。

▽募集テーマ

- ・企業の雇用管理において、男女の均等な機会と待遇の実現を促すもの
- ・女子労働者の職業意識の向上と職業能力の開発を促すもの
- ・女子労働者の職業能力の積極的活用を促すもの
- ・女子労働者がその能力を十分発揮できるような条件整備を促すもの

▽応募方法

・官製ハガキに標語、住所、氏名、性別、年齢、職業、電話番号と「男女雇用機会均等推進のための標語応募」と明記してください

・一作品一葉としますが、一人何点でも応募できます

▽募集期間 二月一日（日）～二十八日（土）

▽応募・問い合わせ先

〒010 秋田市山王七丁目一番三号 秋田合同庁舎
秋田婦人少年室（☎62-684）

我が家の家計簿

体験作文を募集

秋田県貯蓄推進委員会では、家計簿に関する体験談を募集しています。

▽内容

- ・四百字詰原稿用紙五枚（二千字）以内
- ・原稿には、住所、氏名、職業、年齢、家族一覧、家計簿記帳年数、連絡電話番号を必ず記載すること

▽募集期間

二月末日まで
▽送り先・問い合わせ先

〒010 秋田市大町2-3-35 日本銀行秋田支店内・秋田県貯蓄推進委員会（☎62-5671）

二等陸海・空士

自衛官を募集

自衛官の四次募集を行って

います。

▽募集階級

二等陸・海・空士

▽募集期間

三月三十一日まで

▽問い合わせ先

役場住民課（☎52-2100）

交通災害共済・不慮の災害共済

掛金は一人三百円

遺児等にも共済金

昭和六十二年度の「交通災害共済」と「不慮の災害共済」の加入申し込みを、役場住民課で受け付けています。
この共済制度は、県内八市六十カ町村の住民が互いの助け合いによって、事故や災害の被害者を救済しようというもので、年齢、性別、職種に関係なく、だれでも加入できます。

共済期間は、四月一日から来年の三月三十一日まで。四月一日以後に加入した方は、申し込みをした日の翌日から来年の三月三十一日までとなります。

共済の掛金は、交通災害共済、不慮の災害共済それぞれ一人年額三百円です。交通災

害共済と不慮の災害共済は別々のものですので、二つ同時に加入した方が安心です。二つ同時に加入する場合は、掛金は一人年額六百円となります。

交通災害共済

交通災害共済に加入します

交通災害共済

1等級	死亡	1,000,000円
2等級	自賠法に定める第1級の障害	800,000円
3等級	6月以上の治療期間を要する傷害	160,000円
4等級	5月以上 //	100,000円
5等級	4月以上 //	80,000円
6等級	3月以上 //	60,000円
7等級	2月以上 //	35,000円
8等級	1月以上 //	24,000円
9等級	1週間以上 //	12,000円

※治療期間については1週間に1日の実治療日数を要します。

- 交通災害共済の場合、治療に要した入院・通院期間によって共済金が支払われます。

不慮の災害共済

1等級	死亡	1,000,000円
2等級	自賠法に定める第1級の障害	800,000円

- 不慮の災害共済による共済金は1等級（死亡）・2等級（重度障害）の場合支払われます。

と、次のような場合に、被害の程度に応じて最高百万円までの共済金が支払われます。
道路上で自動車、バイク、自転車、路面電車、バスなどに乗っていて衝突、接触、転落、転覆事故にあった場合。また、歩行中にこれらの乗り物にはねられたり、ひかれたりした場合。

不慮の災害共済

不慮の災害共済に加入していて、次のような事故により死亡、あるいは重度の後遺障害を残した場合に共済金が支払われます。

道路上でなかったため交通事故とならなかった自動車などによる事故、農林漁業中の事故、工場内での作業事故、土木作業中の事故、船舶、航空機による事故、地震、落雷、火災、台風などによる災害、海水浴などレクリエーション、スポーツ中の事故、山菜採りなど入山中の事故など。

奨学奨護金制度

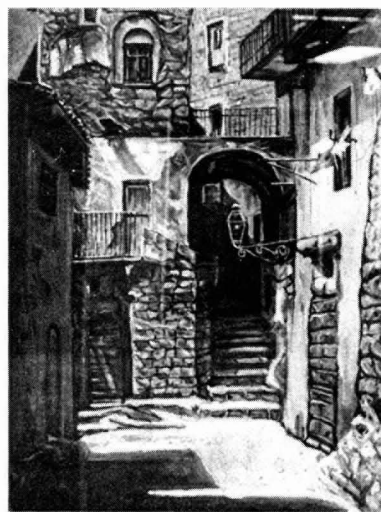
交通災害共済、または不慮の災害共済に加入しているお父さん、お母さんのいずれかが、交通事故や不慮の事故で死亡、あるいは重度障害者になった場合、その遺児等に対して、幼稚園（保育所）から高校卒業までの十四年間、遺児等一人につき月額四千円の奨学奨護金が支払われます。ただし、遺児等もこの共済に加入している場合に限ります。

庁舎ギャラリーご案内

広報写真カラーで紹介

庁舎玄関ロビーでは、佐藤克巳さん（古川町）の油絵の作品展に続いて、二月からは広報写真展を開催します。

展示する写真は二十点余り。昭和五十九年度に広報ごじょうめに連載した「ふるさと散歩」を、は



1月に展示された佐藤さんの油絵
～サルティネの裏町（コルシカ島）

雪道は危険がいっぱい

五城目警察署管内で、スリップによる交通事故が多く起きています。雪道での運転は特に注意が必要です。次のことを守ってください。

- ▽スピードは控えめにし、特にカーブの手前ではあらかじめ減速する
- ▽車間距離は雪のない場合の三倍以上の間隔をとる
- ▽吹雪などで視界が悪い時は徐行するか、場合によっては停止し視界がよくなるのを待つ
- ▽急ブレーキはスリップ事故の原因になるので、ブレーキペダルは断続的に踏む
- ▽踏切や一時停止の標識がある交差点では、必ず停止して左右の安全を確認する

まごころサービス!!

酒専門店 **タカツ**

五城目町中央通り 52-2262



ご家族そろって
「お買物は地元で。」

まごころかよう
五城目信用金庫

本店 ☎52-2115 八郎潟支店 ☎75-2544 若美支店 ☎0185-46-2315 飯島支店 ☎45-8024

国税だより

納税相談を20日・役場で

昭和六十一年分の所得税の確定申告は、二月十六日から三月十六日までです。

このための納税相談が、二月二十日(金)午前九時半から午後四時まで、役場四階の大会議室で開かれます。税務署の職員が所得や税金の計算、申告書の書き方などについて相談に応じますので、気軽に利用してください。

また、確定申告の期限間近になりますと、税務署は大変

です。

この制度を利用すれば、納税のための手数が少なくて済み、また、ついうっかり納期限を忘れて滞納してしまうこともなくなり大変便利です。

新たに振替納税を希望される場合は、税務署に「預貯金口座振替依頼書」を提出してください。



献血ありがとうございます

ごさいます



献血車による献血が、一月七日、町内四カ所で行われました。この献血に協力してくださいました方のお名前は次のとおりです。(敬称略、太字は四〇〇ミリリットル献血者、数字は献血回数)

笹村 芳夫 28	千葉 貞光 18	本間 敬悦 23	伊藤 孝之 5
猿田ひとみ 6	赤坂 賢治 9	伊藤 鶴雄 14	千田 賢悦 12
児玉 泰 27	猿田 仁 20	石井 久雄 32	渡部ミキ子 7
金子 成敏 35	猿田 長 6	石井 与志夫 1	松橋 道正 13
北嶋美保子 20	近江ちどり 18	渡部 富博 1	工藤 幸男 9
伊藤 敏和 1	佐藤 貴子 18	西井 信夫 15	近野 輝雄 8
椎名耕一郎 24	松橋 兼己 17	三浦 正 11	小林 恭悦 3
畑沢 房男 5	北嶋正千代 34	菅生 真 2	小林 昭男 3
煙山 誠次 15	長谷川国夫 19	加藤 勝利 55	館岡 俊明 10
館岡 歌子 8	宮城 正人 10	小畑 武博 26	小玉 孝一 51
浜野 貴子 9	渡辺 鉄男 56	館岡与二郎 50	石井 鉄弥 7
大石 正広 23	伊藤準一郎 26	伊藤彦磨呂 23	児玉 英一 26
石井ハルエ 3	伊藤 泰子 2	椎名 雪子 6	伊藤 妙子 1
小玉 一志 15	加藤 繁 23	桂川 貞夫 1	高田 義彦 8
佐川 俊雄 6	大石 定祐 15	根布 透 2	太田 栄悦 41
佐々木忠志 6	館岡 敦 30	渡部 比出 9	館岡 金敏 31
畠山 隆博 26	千田 善一 48	一関 守 6	佐藤 俊一 12
遠藤 春治 11	一関 久 4	高橋 作雄 47	
越前 直人 16	小玉 一男 10		

火鉢型石油コンロの異常燃焼に注意

コロナ・サロンヒーター

放熱ネットの交換を

昨年の末から各地で、火鉢型石油コンロの異常燃焼による火災が発生しています。この異常燃焼は、やかんなどを長時間空だきしたため、放熱ネットにススが付着しおこつたものです。

一般家庭でも暖房機器を長時間使用するシーズンです。暖房機器の正しい取り扱いをお願いします。

また、昭和三十七年から五

- 第一回男鹿南秋 ジュニアスキー大会
- 一月十五日 恋地スキー場 (町内関係分・敬称略)
- (男子大回転)
- ▽小学校四年の部
 - ① 佐々木勝成(杉沢)
 - ④ 畑井賢(五城目)
 - ▽小学校五年の部
 - ② 佐藤公一(五城目)
 - ▽中学校一年の部
 - ⑤ 佐々木英将(杉沢)
 - ▽中学校二年の部
 - ⑥ 藤田喜義(五城目)
 - ▽中学校三年の部
 - ① 三浦徹(五城目)
 - ② 石川悦広(杉沢)
 - ③ 熊谷誠仁(五城目)
 - ④ 驚谷誠仁(五城目)
 - ⑤ 伊藤恒紀(五城目)
 - ▽中学校四年の部
 - ① 伊藤恒紀(五城目)
 - ③ 驚谷誠仁(五城目)
 - ④ 三浦徹(五城目)
 - ▽中学校五年の部
 - ① 佐々木剛(杉沢)
 - ▽女子回転
 - ▽小学校五年の部
 - ① 佐々木恵(杉沢)
 - ▽中学校二年の部
 - ① 金沢誠子(杉沢)
 - (男子回転)
 - ▽小学校四年の部
 - ① 佐々木勝成(杉沢)
 - ▽小学校五年の部
 - ③ 工藤徹也(五城目)
 - ▽小学校五年の部
 - ⑤ 佐藤公一(五城目)
 - ▽中学校二年の部
 - ① 伊藤恒紀(五城目)
 - ▽中学校三年の部
 - ④ 三浦徹(五城目)
 - ▽中学校三年の部
 - ① 佐々木剛(杉沢)
 - ▽女子回転
 - ▽小学校五年の部
 - ① 佐々木恵(杉沢)
 - ▽中学校二年の部
 - ① 金沢誠子(杉沢)



新発売 いちご大福

ケーキで一番ポピュラーないちごを一粒まるごとつぶしあんもつきたてのおもちでくるみ、できあがりしました。この和菓子不思議とおいしいのです。

限りなくショートのケーキに近いいちご大福です。

五城目町古川町 5213238

お菓子のしづか

Liquor & Foods

ワインからおトーフまで

CVS あらかわ

T 52-3903

五城目町神明前

十五年までに製造されたコロナ・サロンヒーター(SH型)を使用している方は、石油コンロの放熱ネットを交換してください。この放熱ネットの交換は、コロナ販売(株)秋田営業所(☎47-1563)で無料で行っています。

不明な点は、五城目町消防署(☎52-2028)へお問い合わせください。

大河兼任のなぜ

(21)

騎馬軍団進撃

小野 一二



平泉の中尊寺金色堂

津軽の鎌倉方御家人を攻めて、思いのほかの大勝利をした兼任は、平泉をとりもどし、さらに長駆して国府多賀城を目標そうと考へたらしい。

本領の秋田郡と男鹿島をおさえた上に、背後をおびやかすおそれのある津軽も征圧し、津軽安東氏との連けいの約束もできた。後顧の憂いはなくなった。

はじめ、兼任は本領から鎌倉勢を追い出し、それによって頼朝から安堵状をもらうつもりだったと思われる。しかし、連戦連勝の今は、陸奥・出羽両国を確保して、かつての平泉王国の

再現を夢見るようになっていた。

反乱を開始するときに言うにいたような、兼任がそんな野望を抱いてもよい大きな勢力になっていた。

『吾妻鏡』文治六年（一一九〇）二月六日条は、「兼任等の逆賊は蜂が群れていような群集である」「国中の豪族連中が、兼任の猛威を怖れて、彼の逆心に味方している」という報告を奥州からの飛脚が持ってきたことを記録している。

最初七千の兵力で行動をおこした兼任は、その中の五千余りを「シガの渡し」で氷が破れたために失って

いるが、その後鎌倉の支配、頼朝の奥羽政策に反対する在地豪族を結集した。多賀城目指して進撃を開始したころには、一万騎を数える大兵力になっていた。

兼任が直轄する部隊がどれほどの規模だったかは、知ることはできないが、少なくとも騎馬隊を主力とする極めて機動力に富んだ、精強な部隊だったろうと想像できる。

それは、秋田郡のすぐれた北方系の馬を集めることができたからである。たとえば、馬場目の牧は、大河氏の支配下にあった。その騎馬兵力の行動の速かだったことは、『吾妻鏡』文治六年二月十二日条に、兼任を平泉で迎え討とうとしたところが、「昨日平泉を駆け過ぎ」てしまっていたとあるほどである。

中央山脈を越えて陸奥国に入った兼任の軍は、北上川にそって平泉に殺到した。かつて平泉藤原氏のお膝元だった地方では、なんの抵抗もないばかりか、兼任軍はふくれ上がったろうと思われる。

たちまち平泉を落とすと、そこを駆け抜けるようにして、目的地多賀城へ進撃していった騎馬軍団の様子が目に浮かんでくる。

お誕生 おめでとう ございませす

(敬称略)



館岡邦雄	長男	11月22日
幸雄・亮子	昭辰町	
伊藤静	長女	11月28日
精孝・明美	蓬内台	
伊藤絵梨加	長女	11月30日
弘・春美	矢場崎	
小原麻奈美	二女	12月3日
仁・ルリ子	大川一区	
猿田修也	長男	12月5日
修・美緒子	樋口	
松橋宗也	長男	12月6日
光明・ルミ子	西磯ノ目町	
猿田紘平	二男	12月11日
貞広・文絵	田町	
中村太郎	長男	12月12日
司・昭子	雀館	
堀治彦	長男	12月13日
昭彦・良恵	東磯ノ目町	

おくやみ 申し上げます

(敬称略)

佐藤あけみ	二女	12月15日
悦郎・篤子	西野	
伊藤広恵	長女	12月21日
定広・恵	脇乙	
松橋龍治	長男	12月22日
美晶・美和子	浅見内二区	
越後康子	長女	12月22日
学・幸美	古川町	
石川その子	長女	12月22日
孝志・潮子	杉沢	
長谷川朋恵	二女	12月26日
誠・富士子	小池町	
伊藤ケイ	61歳	11月30日
伊藤二郎	52歳	12月2日
鈴木好男	66歳	12月8日
猿田昇	74歳	12月17日
近江鉄太郎	69歳	12月18日
原田ヨシエ	74歳	12月20日
石井謙蔵	76歳	12月22日
千田茂	60歳	12月23日
笹川善吉	79歳	12月25日
加賀谷直松	63歳	12月26日
佐藤シエノ	66歳	12月27日
渡辺梅吉	81歳	12月30日

町の人口と世帯

1月1日現在

人口	15,380人	(+11)
(男)	7,335人	(+3)
(女)	8,045人	(+8)
世帯	3,939世帯	(+1)

※ ()内は前月との比較

伝言板

除雪作業は

シルバークバンクへ

シルバークバンク（老人人材銀行）は、「働き手が欲しい人」に働くお年寄りを派遣しております。これからは降雪量も多くなると思いますので、除雪作業（屋根の雪おろしはできません）や大工仕事（家の中の小さな修理など）を頼みたい方は、申し込んでください。また、六十歳以上で働いてみたいという方も申し込んでください。

詳しいことは電話ください。お問い合わせしますので、次のところにお問い合わせください。

▽申し込み・問い合わせ先

五城目町社会福祉協議会内
シルバークバンク事務所（☎52-2100）